

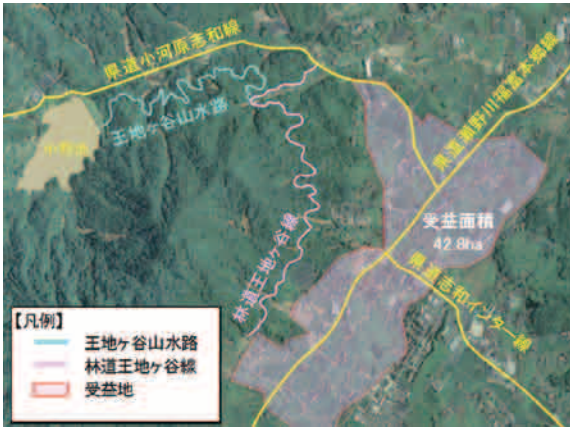


復旧・復興 支援情報

Vol.18

災害復旧工事を進めています

平成30年7月豪雨で被災した王地ヶ谷山水路（志和町別府）は、小野池から下流にある約42・8haの水田に用水を供給する農業用水路です。



【凡例】
 王地ヶ谷山水路
 林道王地ヶ谷線
 受益地

小野池から林道王地ヶ谷線までの区間において、10カ所の水路と水路敷が崩壊したため、稲作ができない面積が、市内で最大規模となりました。3月31日(火)に仮復旧工事が完了し通水したことにより、令和2年の作付けが可能になりました。

本市は、水稻の作付面積が県内最大であるとともに、豪雨災害による被害箇所数も県内最多となっています。災害復旧工事については、特に農地・農業用施設の復旧が遅れていますが、早期復旧に向けてさまざまな取り組みを行ってまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



王地ヶ谷山水路（志和町別府）
 被災直後（上）、仮復旧工完了（下）
 問 災害復旧推進課

☎(082)426・3091

地域支え合いセンターにご相談ください

市では、平成30年7月豪雨で被災した人の心身の健康と生活再建を支援する相談窓口を設置しています。

場 市役所本館2階

- ・避難に支援が必要な家族がいる
- ・急に災害時の記憶がよみがえり、苦しくなる

・抑うつ、不安感、睡眠障害など長引く心身の不調

など、被災によるさまざまな困りごとに対して、利用できる制度や窓口を案内するなど、支援します。お気軽にご相談ください。

○「助け出す」より「連れ出す」

災害時には、ほとんどの人が「周りの人が避難したから」と避難を決めるなど、「まだ大丈夫」と避難を先延ばしにする傾向があります。

普段から、どのタイミングで何をするか確認しておきましょう。

雨の日は危険度情報を確認し、まず自分から避難し、地域で声をかけあいましょう。「危ないから避難しよう」この一言で救える命があります。

※5分でチェック

我が家の防災対策

（県ホームページ）



「みんなで減災」はじめての一步

問 地域支え合いセンター

☎(082)426・3093

chiki-sasaeai3093

@soyokazene.jp



災害時協力井戸を募集します

大規模災害が発生した際には、長期間の断水により、洗濯やトイレなどに使用する飲用以外の生活用水の不足が懸念されます。

市では、このような場合に備え、所有している井戸の水を提供していただける人を募集しています。

募集地域／西条地域

災害時協力井戸とは／災害による断水時のみ、生活用水（飲用以外の清掃、トイレなど）確保のため近隣の皆さんに無償で共用していただく井戸です。

対象・登録の条件／

- ①災害時に無償で井戸水の提供ができること
- ②井戸の所在地、事業所名（個人名は任意）を、市のホームページなどで公表できること
- ③現在使用し、今後も使用を予定している井戸など

問 環境対策課

☎(082)420・0928